
ある逃亡者

琉珂

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある逃亡者

【Nコード】

N5120B

【作者名】

琉珂

【あらすじ】

「逃げてはいけない。」私はこれ以上に白々しい台詞を知りません。

逃げてはいけないと言われました。

逃げることは駄目なことだと断言されました。

それが家族だったり、教師だったり、クラスメイトだったりしたら、私は無能めと吐き捨てることができたのでしょうか。

しかしそれは十年來の友人からの言葉でした。

私は無能めと吐き捨てることができませんでした。

そう吐き捨てる勇気がありませんでした。

代わりに、私は心の中で彼女を軽蔑したのです。

ああなんて最低なことをしたのでしょうか。

けれども私はそうせずには居られませんでした。

最低なこととしてしっかり理解している行為をさせるだけの歪みが、私の中に確かに存在していたのです。

私はすぐに自分を恥じました。

抱いた軽蔑を表にあらわせない自分の不甲斐無さを恥じました。

私はただの臆病者なのです。

けれど頭が狂っているのではないかというほどの自信家でもあるのです。

自分の理論が世界一正しいと信じこんでいるのです。

そうでなければ、どうして十年來の友人を蔑んだりできるでしょう。

逃げてはいけないなどというまるで定型文のような理論を易々と語れる彼女は、私の理論に絶対的に反するもの以外の何でもありませんでした。

それゆえ私は彼女を軽んじました。

もちろん、その軽蔑を直接口にできない自分は棚上げにして。

しかし世の中には逃げなければ折れてしまう現実がたくさんあるのです。

残念ながら彼女はそのことを知らなかったのです。

それは彼女がとても素晴らしい人生を歩んできた証拠でもあります。つまり彼女は苦悩とか苦痛とか、そういったものを感じる必要がなかったのでしょうか。

私はそれを羨んだりしたことはありませんでした。

羨んでは負けだとも思っていたのだと思います。

浅はかでしょう、私という人間は。

つまらないでしょう、私という人格は。

そのことを分かっていてなお、信じられないほどの自信家で、臆病者であり続ける私は救いようのない馬鹿なのです。

逃げられるなら私だって逃げたいです。

しかし逃げ出すことは叶いません。

だって私が逃げ出したいのは他ならぬ私自身からなのですから。

「ああ、下らなかった」

私は今、入り組んだ樹林の前に立っている。

そこは異様に薄暗く、数歩先へ歩けばもう何見えない。

毎年ここで何十人という人が行方不明になっている。

きっとここは死場所なのだ。

人以外の誰かが人の為に用意してくれた場所。

学校から帰ってきて、丁度ポケットに入っている金額が此処までの片道切符分だった。

それは偶然だった。

しかし私を思い立たせるには十分な偶然だった。

目の前に広がる暗闇は私の瞳に映り、映った闇は私の心に無言で溶け入る。

陳腐な表現かもしれないけど、闇が手招きしているようだ。

もしかしたらこの中に消えていった私のような人間が私を呼んでいるのかもしれない。

私は一つ呼吸をして、もう一度呟いた。

「ああ、下らなかつた」

そうか、此処に在つたんだね。
私の逃げ道。

もうこの続きを話すことはできません。

けれど、まともなあなたになら、私がどうなったかきつと分かることと思います。

分からなくてもまともであることに変わりはありませんが。
それではまたいつの日か。

訪れることのない日を待つて。

あなたは私と違うことを祈ります。

（後書き）

自分から逃げたい人の話でした。
あまり良い逃げ方とは言えませんがね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5120b/>

ある逃亡者

2010年10月15日00時29分発行